

第12回 環境放射能除染研究発表会

発表プログラムおよびセレモニー

学会は発表の機会を提供しているもので、内容に含まれる技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りします。

(都合により一部テーマと内容が不一致な部分があります)

8月30日 (水)	9:30~	開会式
	9:55~11:10	口頭発表 (小ホール-Zoom room 1 会議室-Zoom room 2)
	11:10~12:10	ポスター発表 (展示室)
	13:10~15:00	企画セッション1 (小ホール-Zoom room 1)
	~15:10	口頭発表 (会議室-Zoom room 2)
15:20~17:30	学会表彰及び表彰者特別講演 (小ホール-Zoom room 1)	

環境放射能除染研究発表会開会式(小ホール-Zoom room 1)

9:30	開会	開会挨拶	環境放射能除染学会
セッション1 9:55~11:10(小ホール-Zoom room 1)		復興・地域活性化	
座長：小井土 賢二 (森林総合研究所)			
9:55	S1-1	双葉郡 8 町村の自治体職員の現状	○川崎 興太(福島大学),鈴木伶音(福島大学),高橋和詩(福島大学),荒川知輝(福島大学),田澤士琉(福島大学),佐藤陽菜乃(福島大学)
10:10	S1-2	浜通り産業団地における木質・廃棄物系コンバインドシステムの適用による脱炭素効果と経済性推計	○大西 悟(国立環境研究所),倉持秀敏(国立環境研究所),小林拓朗(国立環境研究所),中村省吾(国立環境研究所),藤井実(国立環境研究所),五味馨(国立環境研究所)
10:25	S1-3	廃棄物処理・処分施設が地域社会に創出する価値に関する一考察-サステナビリティの視点から-	○鈴木 薫(産業技術総合研究所),保高徹生(産業技術総合研究所),大迫政浩(国立環境研究所)
10:40	S1-4	バイオ炭添加によるメタン発酵の促進に及ぼすバイオ炭の性状の影響	○小林 拓朗(国立環境研究所),倉持秀敏(国立環境研究所)
10:55	S1-5	木質バイオマス発電残渣の有効利用に向けた規制重金属に関する調査	○倉持 秀敏(国立環境研究所),大村成二(国立環境研究所),松田宏(国立環境研究所),小林拓朗(国立環境研究所),村沢直治(福島環境創造センター),日下部一晃,小井土賢二(森林総合研究所)
セッション2 9:55~11:10(会議室-Zoom room 2)		除染技術と最終処分	
座長：遠藤 和人 (国立環境研究所)			
9:55	S2-1	湿式酸化法によるセシウム含有物質の減量・低濃度化における攪拌条件の検討	○原田 茂樹(福島大学 食農学類)
10:10	S2-2	溶融飛灰のセメント固型化手法の検討	○安河内 隆仁(北海道大学),山田一夫(国立環境研究所),新井裕之(国立環境研究所),東條安匡(北海道大学),市川恒樹(北海道大学),遠藤和人(国立環境研究所)
10:25	S2-3	分級処理に対する土壌改質材の影響評価	○佐藤 友祐(三和テッキ株式会社),岩田光司(三和テッキ株式会社),齋藤貴広(三和テッキ株式会社),佐藤理夫(福島大学)
10:40	S2-4	パルス電圧による水平電極式動電(FEM-EK)法による土壌内イオンの移動	○小町 仁理(秋田大学大学院),朝倉 慎太郎(秋田大学),小原 直子(秋田大学大学院),カビール ムハムドゥル(秋田大学大学院),福山 繭子(秋田大学大学院),佐藤 友祐(三和テッキ(株)),佐藤 理夫(福島大学)
10:55	S2-5	亜鉛含有汚染飛灰のセメント固型化に対するアルミン酸ナトリウムの添加効果	○市川 恒樹(北海道大学),山田 一夫(国立環境研究所),東條 安匡(北海道大学)

11:10~12:10		ポスターセッション (展示室 - web) 1日目
P1-01	パターンランゲージによる福島県飯舘村での復興まちづくり過程の記述-その1-	○大西 悟(国立環境研究所),戸川卓哉(国立環境研究所),万福裕造(農研機構),辻岳史(国立環境研究所),五味馨(国立環境研究所),五味泰子(URBANWORKS),後藤良子(URBANWORKS)
P1-02	パターンランゲージによる福島県飯舘村での復興まちづくり過程の記述-その2-	○戸川 卓哉(国立環境研究所),大西悟(国立環境研究所),万福裕造(農研機構),辻岳史(国立環境研究所),五味馨(国立環境研究所),五味泰子(URBANWORKS),後藤良子(URBANWORKS)
P1-03	土壌改質材の常温乾式磁力選別に対する影響評価	○佐藤 友祐(三和テッキ株式会社),岩田光司(三和テッキ株式会社),齋藤貴広(三和テッキ株式会社),佐藤理夫(福島大学)
P1-04	福島県内土壌におけるCs平衡・非平衡吸着挙動の一考察	○相澤 夏瞳(福島工業高等専門学校),我妻佑哉(福島工業高等専門学校),遠藤和人(国立環境研究所),三浦拓也(福島工業高等専門学校)
P1-05	アルカリ水熱処理を用いた天然モルデナイトのポルサイト転換による放射性セシウムの固定化	○劉 童(法政大学),田岡 奈那子(法政大学),金田 健(法政大学),田村 堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学)
P1-06	廃液の再利用によるポルサイト合成の評価と自作リークテスト器を用いた流水実験Evaluation of Porcite Synthesis by Reuse of Effluent and Experiments with running water using a homemade leak tester	○阿部 のどか(福島県立福島高等学校),遠藤涼馬(福島県立福島高等学校),岡 ひかり(福島県立福島高等学校),大橋 弘範(福島大学),小針 敦(福島県立福島高等学校)
P1-07	猪骨を用いたストロンチウム吸着材の基礎検討	○牧野 陸(福島工業高等専門学校),大串 玲央(福島工業高等専門学校),新井 裕之(国立環境研究所),三浦 拓也(福島工業高等専門学校)
P1-08	福島県土壌から脱離した放射性セシウムの天然モルデナイトカラムによる回収	○上原 英愛(法政大学),成清 天晴(法政大学),田岡 奈那子(法政大学),金田 健(法政大学),田村 堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学)
P1-09	フェロシアン化銅のCs吸着能に対する製造方法の影響	○田中 悠平(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点),山田一夫(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点),遠藤和人(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点)
P1-10	県外最終処分政策への賛否(1) アンケート調査	○高田 モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所),村上道夫(大阪大学感染症総合教育研究拠点),大沼 進(北海道大学),柴田 侑秀(北海道大学)
P1-11	福島県双葉町における住民の関心事項の変遷に関する一考察-町政懇談会議事録を用いたテキスト解析-	○藤井 新子(産業技術総合研究所),金井裕美子(産業技術総合研究所),高田モモ(産業技術総合研究所),保高徹生(産業技術総合研究所)
P1-12	ガス化炉内クリンカの抑制を目的とした広葉樹種の灰溶融性評価	○小井土 賢二(森林総合研究所),山下 香菜(森林総合研究所)
P1-13	微細粘土鉱物のマイクロバブル浮選	○富田 基暉(京都大学大学院エネルギー科学研究科),日下英史(京都大学大学院エネルギー科学研究科)
P1-14	県外最終処分に向けた処理・処分シナリオの総合的比較検討の試み	○三成 映理子(国立環境研究所),山田一夫(国立環境研究所),遠藤和人(国立環境研究所),大迫政浩(国立環境研究所)
12:10~13:10		昼 休 憩

座長： 日下 英史（京都大学） 渡邊 雄二郎（法政大学）

13:10	S3-1	吸水ポリマーを用いたセシウム保持の基礎的検討	○桧垣 正吾(東京大学),大石 徹(日鉄セメント)
13:25	S3-2	CsTreat®による高塩分廃液からの放射性Cs除去： 用途と実績	○菊池 恂(MKC コンサルティング),Matti Pusa(Fortum Power and Heat Oy (Finland)),Kaisa Mäkinen(Fortum Power and Heat Oy (Finland)),Martin Lerche(Fortum Power and Heat Oy (Finland)),張聞中 (Wenzhong Zhang)(Fortum Power and Heat Oy (Finland))
13:40	S3-3	福島県土壤中の放射性セシウムの溶融塩・酸処理 法による脱離とゼオライトを用いた回収・安定化 による減容・再生利用技術の開発	○渡邊雄二郎(法政大学),田岡奈那子(法政大学),淺野裕大(法政大学),上原英愛(法政大学),成清天晴(法政大学),下川航平(法政大学),劉童(法政大学),金田健(法政大学),田村堅志(物質・材料研究機構)
13:55	S3-4	溶融塩・酸処理法による福島県土壤中の放射性セ シウムの脱離挙動	○田岡 奈那子(法政大学),金田 健(法政大学),田村 堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学)
14:10	S3-5	除去土壤等の減容化が社会受容に与える影響	○高田 モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所)
14:25	S3-6	放射性セシウムのイオンクロマトグラフィー除去 に用いるフェロシアン化銅造粒体のイオン交換特 性	○市川 恒樹(北海道大学),山田 一夫(国立環境研究所),東條 安匡(北海道大学)
14:40	S3-7	マイクロバブル浮選による解泥泥水の分級	○日下 英史,富田基暉(京都大学大学院エネルギー科学研究科),辻本 宏(鹿島建設株式会社)
14:55	S3-8	灰溶融処理における放射性ストロンチウムの挙動	○三成 映理子(国立環境研究所),倉持秀敏(国立環境研究所),遠藤和人(国立環境研究所),大迫政浩(国立環境研究所)

13:10~15:00 企画セッション1 (小ホール-Zoom room 1)

浜通り地域の復興へ向けた脱炭素まちづくりの取り組みと今後の展開

(1) 講演

① 企画セッションの趣旨説明

国立環境研究所 副領域長 倉持秀敏

② 脱炭素×復興まちづくりプラットフォームの概要

環境省環境再生・資源循環局 環境再生事業担当参事官付福島再生・未来志向プロジェクト推進室 主査 阿部真也

③ 地域バイオマスの利活用による先進的エネルギー変換技術システムの開発と実装シナリオの研究

国立環境研究所 資源循環領域 副領域長 倉持秀敏

④ 自治体から見る脱炭素へ向けた課題（研究への期待）

福島県相馬郡飯館村 村長 杉岡 誠

(2) パネル討論

司会進行 農研機構 農業環境変動研究センター 上級研究員 万福裕造

環境省環境再生・資源循環局 環境再生事業担当参事官付 主査 阿部真也

国立環境研究所資源循環領域 副領域長 倉持秀敏

福島県相馬郡飯館村 村長 杉岡 誠

国立環境研究所福島地域協働研究拠点 地域環境創生研究室 室長 五味 馨

15:20~17:30 環境放射能除染学会 (小ホール-Zoom room 1)

環境放射能除染学会

2023年度 学会表彰及び表彰者特別講演

1. 会長挨拶

会長 佐藤 理夫（福島大学）

2. 来賓挨拶

環境省福島地方環境事務所 所長 関谷 毅史 様

福島県生活環境部 環境回復推進監兼次長 安藤 靖雄 様

福島市 市長 木幡 浩 様

3. 表彰状授与

4. 表彰者特別講演

5. 閉会挨拶

理事長 大迫政浩（国立環境研究所）

8月31日 (木) 9:30~11:30 口頭発表 (小ホール-Zoom room 1 会議室-Zoom room 2)
 12:30~13:30 ポスター発表
 13:30~15:30 口頭発表 (会議室-Zoom room 2)
 13:40~17:00 企画セッション2 (小ホール-Zoom room 1)

セッション4 9:30~11:30(小ホール-Zoom room 1) 放射性物質の管理

座長：三浦 拓也 (福島高専) 島田 洋子 (京都大学)

9:30	S4-1	放射性セシウムの森林内動態を考慮した天地返しによる空間線量低減効果の経年変化予測	○島田 洋子(京都大学),宮田 壘(京都大学),米田 稔(京都大学),福谷 哲(京都大学)
9:45	S4-2	温塩酸溶出法により推定される土壤中放射性セシウムの存在形態とその土壌深度異存性	○小暮 敏博(東京大学),向井広樹(東京大学),山口紀子(農研機構),奥村大河(東京大学)
10:00	S4-3	UAVを用いた放射線計測技術の開発	○高松 亮佑(大林組),神徳敬(大林組),門田直恵(大林組),大槻宗司(未来技研),高橋正二(未来技研),荒井英臣(菊池製作所)
10:15	S4-4	森林土壌中Csの斜面方向移動を考慮した空間線量変化の推定	○元家 悠貴(京都大学),宮田壘(京都大学),米田稔(京都大学),島田洋子(京都大学),福谷哲(京都大学),池上麻衣子(京都大学)
10:30	S4-5	立木に含まれる微量の放射能濃度を伐採前に非破壊で測定するための可搬型検査装置の開発	○加賀谷 美佳(仙台高等専門学校),小林久泰(茨城県林業技術センター),関根直樹(茨城県林業技術センター),榎本良治(東京大学宇宙線研究所),片桐秀明(茨城大学),村石浩(北里大学),渡辺宝(北里大学),塚本ひかり(北里大学),溝口孝大(北里大学)
10:45	S4-6	リン酸塩セラミックスによるALPS沈殿系廃棄物の安定固化 (1) 全体計画	○竹下 健二(東工大),中瀬 正彦(東工大),土方 孝敏(電中研),金川 俊(電中研),駒 義和(JAEA)
11:00	S4-7	リン酸塩セラミックスによるALPS沈殿系廃棄物の安定固化 (2) リン酸塩セラミックスの合成手法の確立	○竹下 健二(東工大),中瀬 正彦(東工大),土方 孝敏(電中研),金川 俊(電中研),駒 義和(JAEA)
11:15	S4-8	ケイ酸バリウムを主成分とするストロンチウム吸着剤を用いた海水・陸水中の放射性ストロンチウムの迅速分析法	○緒方 良至(愛知医大),小島貞男,有信哲哉(愛知医大),箕輪はるか(慈恵医大),加藤結花(日本レイテック),杉原真司(九大)

セッション5 9:30~11:30(会議室-Zoom room 2) 地域の将来像構築への取り組み

座長：高田 モモ (産業技術総合研究所) 万福 裕造 (農研機構)

9:30	S5-1	地域資源・環境を活用した中間貯蔵施設と周辺地域の将来デザイン構築に関する研究報告	○万福 裕造,山口紀子(農研機構),五味 馨(国立環境研究所),大西 悟(国立環境研究所),戸川卓哉(国立環境研究所)
9:45	S5-2	森林エッジの空間線量率変動値とPhitsを用いた予測値の比較による森林空間線量率決定機構の考察	○原田 茂樹(福島大学 食農学類),高橋正二(高橋科学、ふくしま再生の会)
10:00	S5-3	原子力災害による避難指示の発出された被災地における人口動態	○五味 馨(国立研究開発法人国立環境研究所)
10:15	S5-4	中間貯蔵施設周辺地域における生物相モニタリングと生態系サービス評価	○玉置 雅紀(国立環境研究所),菊地心(いであ(株)),吉田拓矢(いであ(株)),西浩司(いであ(株)),藤野正也(福島大学),石井弓美子(国立環境研究所)
10:30	S5-5	クラピアを用いた緑化防草技術のご紹介	○門馬 直宣(株式会社グリーンプロデュース),大出真隆(株式会社グリーンプロデュース)
10:45	S5-6	面的な住宅除染の推進のための「市民協働のワークショップ」による効果と評価	○半澤 一隆(福島市役所)
11:00	S5-7	原発事故被災地における発災10年後の人工被覆面Cs-137深度分布の継続調査	○大槻 謙太郎(東北大学大学院),小林光(東北大学大学院),須藤慎仁(三井不動産株式会社)
11:15	S5-8	コンクリート/アスファルト等の人工被覆試験体を用いたCs-137深度分布のウェザリング影響評価	○大槻 謙太郎(東北大学大学院),小林光(東北大学大学院),須藤慎仁(三井不動産株式会社)

11:30~12:30

昼 休 憩

12:30~13:30

ポスターセッション（展示室- web） 2日目

P2-01	県外最終処分政策への賛否（2）インタビュー調査	○高田 モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所),村上道夫(大阪大学感染症総合教育研究拠点),大沼 進(北海道大学),柴田 侑秀(北海道大学)
P2-02	3D-ADRESによる詳細な環境モデルを用いたシミュレーション解析- 除染活動・耕作による空間線量率低減効果の予測 -	○金 敏植(JAEA),吉村和也(JAEA),佐久間一幸(JAEA),メイリンズアレックス(KRAKEN TECHNOLOGIES),阿部智久(JAEA),中間茂雄(JAEA),町田昌彦(JAEA),斎藤公明(JAEA),長谷川幸弘(RIST),柳秀明(RIST)
P2-03	ベクレル/シーベルトサーバイメーターによる放射能測定シミュレーション	○河野 孝央(株式会社日本遮蔽技研福島校正センター)
P2-04	福島県における東京電力ホールディングス社員の個人線量評価	○斎須 要文(東京電力ホールディングス株式会社),内山恵三(東京電力ホールディングス株式会社),石井利明(東京電力ホールディングス株式会社),安藤維彦(東京電力ホールディングス株式会社),上野敏弘(東京電力ホールディングス株式会社),瀧澤孝一(東京電力ホールディングス株式会社),遠藤裕司(東京電力ホールディングス株式会社)
P2-05	心理試験と生成AIを用いた風評発生に関する分析	○大谷 浩樹(帝京大学)
P2-06	溶融スラグの再生利用技術の実証（その8：コンクリート用細骨材への適用に関する試験結果）	○光本 純(株式会社大林組),堀江裕貴(株式会社大林組),石田知子(株式会社大林組),柴田健司(株式会社大林組),八塩晶子(株式会社大林組),日笠山徹巳(株式会社大林組),小野義広(日鉄エンジニアリング株式会社),永山貴志(株式会社クボタ)
P2-07	山形県内の環境放射能測定 2023	○浅野 紘輝(山形大学大学院理工学研究科),乾 恵美子(山形大学),武山美麗(山形大学総合研究所),森谷 透(山形大学総合研究所),伊藤 健(山形県環境エネルギー部水大気環境課),櫻井 敬久(山形大学),門叶 冬樹(山形大学)
P2-08	福島県で発生した建設系廃棄物の処理処分に伴う放射性セシウムの移動量の推計（その3）	○山田 正人(国立研究開発法人 国立環境研究所),立尾 浩一(一般財団法人 日本環境衛生センター),国分 宏城(福島県環境創造センター)
P2-09	モンテカルロ放射線輸送コードPHITSを用いた迅速な災害廃棄物中セシウム137濃度推定手法の検討	○前川 暁洋(福島県環境創造センター),高瀬 和之(福島県環境創造センター),斎藤 公明(日本原子力研究開発機構),町田 昌彦(日本原子力研究開発機構),操上 広志(日本原子力研究開発機構),日下部 一晃(福島県環境創造センター),橋本 晃佑(福島県環境創造センター),井上 広海(福島県環境創造センター)
P2-10	福島県森林域における空間線量率バックグラウンド分布	○山村 充(国土防災技術株式会社),氏家亨(国土防災技術株式会社),井上美那(国土防災技術株式会社),赤間亮夫(国土防災技術株式会社)
P2-11	福島県森林内の地域別における空間線量率と面移行係数の年次変化	○荻原 有二(国土防災技術株式会社),氏家亨(国土防災技術株式会社),山村充(国土防災技術株式会社),井上美那(国土防災技術株式会社),小林亮平(国土防災技術株式会社),赤間亮夫(国土防災技術株式会社)
P2-12	原子力災害旧避難地区における森林内空間線量率の減衰に地理条件が及ぼす影響の解析	○大澤 遼(神戸大学),長野宇規(神戸大学),保高徹生(産業技術総合研究所)
P2-13	一般廃棄物最終処分場の浸出水中の放射性セシウム濃度の経時変化と降水の影響	○日下部 一晃(福島県環境創造センター),高瀬和之(福島県環境創造センター),国分宏城(福島県環境創造センター),藤川陽子(京都大学)
P2-14	ムラタイト基シンロック固化体による放射性核種の超長期安定固化	○牧 涼介(岡山理科大学),草野 圭弘(岡山理科大学),中瀬 正彦(東京工業大学),竹下 健二(東京工業大学),菊永 英寿(東北大学),小林 徹(原子力研究開発機構),桜木 智史(原子力環境整備促進・資金管理センター),針貝美樹(原子力環境整備促進・資金管理センター),田中 真悟(原子力環境整備促進・資金管理センター),朝野 英一(原子力環境整備促進・資金管理センター),丸山恵史(東京都市大学)

座長：倉持 秀敏（国立環境研究所） 有馬 謙一（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）

13:30	S6-1	実汚染環境を考えたコンクリートの汚染分布推定に関する研究（概説）	○渋谷 和俊(太平洋コンサルタント),丸山 一平(東京大学),山田 一夫(国立環境研究所),細川 佳史(太平洋セメント),東條 安匡(北海道大学),日比野 陽(名古屋大学),五十嵐 豪(名古屋大学),駒 義和(日本原子力研究開発機構)
13:45	S6-2	現実の放射性物質による汚染環境を考えたコンクリートの汚染推定における重要な影響因子と予測手法の整理	○山田 一夫(国立環境研究所),丸山一平(東京大学),渋谷和俊(太平洋コンサルタント),東條安匡(北海道大学),細川佳史(太平洋セメント),五十嵐豪(名古屋大学),駒義和(JAEA)
14:00	S6-3	セメント硬化体構成結晶の放射線分解水素生成収率と照射温度依存性	○熊谷 純(東海国立大学機構 名古屋大学),根岸 久美(太平洋コンサルタント),井田 雅也(太平洋コンサルタント)
14:15	S6-4	県外最終処分の検討における市民・行政から見た重要事項の整理	○金井 裕美子(産業技術総合研究所),高田モモ(産業技術総合研究所),大沼進(北海道大学),保高徹生(産業技術総合研究所)
14:30	S6-5	福島第一原子力発電所由来の難固定化核種のハイブリッド固化と安全性評価に関する研究(5)各種放射線の照射挙動と短寿命RIを用いた検討	○中瀬 正彦(東京工業大学),牧涼介(岡山理科大学),丸山恵史(東京都市大学),桜木智史(原環センター),針貝美樹(原環センター),田中真悟(原環センター),朝野英一(原環センター),菊永英寿(東北大学),池田隼人(東北大学),伊藤正俊(東北大学),小林徹(原子力機構),竹下健二(東京工業大学)
14:45	S6-6	福島第一原子力発電所由来の難固定化核種のハイブリッド固化と安全性評価に関する研究(6)固化体合成に関わる新展開	○牧 涼介(岡山理科大学),中瀬 正彦(東京工業大学),竹下 健二(東京工業大学),菊永 英寿(東北大学),小林 徹(原子力研究開発機構),桜木 智史(原子力環境整備促進・資金管理センター),針貝 美樹(原子力環境整備促進・資金管理センター),田中 真悟(原子力環境整備促進・資金管理センター),朝野 英一(原子力環境整備促進・資金管理センター),丸山恵史(東京都市大学)
15:00	S6-7	福島第一原子力発電所由来の難固定化核種のハイブリッド固化と安全性評価に関する研究(7)粉末冶金法によるALPSヨウ素吸着材の固化	○桜木 智史(原環センター),牧涼介(岡山理科大),浜田涼(原環センター),針貝美樹(原環センター),田中真悟(原環センター),朝野英一(原環センター),中瀬正彦(東工大),渡邊真太(東工大),菊永英寿(東北大),小林徹(JAEA),竹下健二(東工大)
15:15	S6-8	福島第一原子力発電所由来の難固定化核種のハイブリッド固化と安全性評価に関する研究(8)マトリクスの溶出特性を考慮したハイブリッド固化体の安全評価	○針貝 美樹(原環センター),田中 真悟(原環センター),桜木 智史(原環センター),朝野 英一(原環センター),中瀬 正彦(東工大),牧 涼介(岡山理科大学),菊永 英寿(東北大),小林 徹(JAEA)

13:40~17:00 企画セッション2（小ホール-Zoom room 1）

【会員外聴講可能】

減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク

環境放射能除染学会、中間貯蔵・環境安全事業株式会社共催

第一部 技術実証事業成果発表会（第5回）

13:40 ~ 15:10（予定）

(1) 成果発表

- ①株式会社大林組
- ②大成建設株式会社
- ③株式会社不動テトラ
- ④J&T環境株式会社

(2) 全体質疑とまとめ

第二部 県外最終処分に向けた減容・再生利用に関する理解醸成

15:10 ~ 17:00（予定）

(1) 講演

- ①中野哲哉（環境省環境再生・資源循環局参事官）
- ②高村昇（長崎大学教授、東日本大震災・原子力災害伝承館館長）
- ③崎田裕子（放射線リスコミセンター総括補佐、ジャーナリスト、環境カウンセラー）
- ④鶴野充茂（ピーンスター株式会社代表取締役、日本広報学会常任理事）

（２）パネルディスカッション
